

札幌皮膚病理研究所ニュース

2007年4月号



●ヤンセンDermaフォーラム2007のようす 於 品川プリンスホテル

色素細胞性母斑と悪性黒色腫がメインテーマでした。

講演：・「気をつけて！皮膚病診断の落とし穴」 木村鉄宣

・「よくわかる！図解ダーモスコピー診断」 田中勝

(東京女子医大東医療センター皮膚科)



講演中の木村



会場には400名ほどが集まりました。スクリーンに映っているのは座長の帝京大学皮膚科の渡辺晋一教授です。

●安齋が退職いたします。

副所長として研究所の活動に尽力した安齋眞一が、3月をもちまして退職いたします。在職中は皆様に大変お世話になりました。

4月から徳島大学皮膚科の助教授に着任します。今後ともよろしくお願いいたします。

◆研究業績

学会発表

「発疹出現一ヶ月後に脳炎症状を発症した20歳男性」

2007.1.20 第121回日本病理学会 北海道支部学術大会
長嶋和郎、田村岳士、松田知倫、田邊康、木村鉄宣、山中快子

「Dye laserによる治療を試みたmicrovenular hemangiomaの1例」

2007.1.20 日本皮膚科学会 第811回東京地方会
舟串直子、長谷川敏男、須賀康、池田志孝、安齋眞一、木村鉄宣

「陰茎異物注入症例の治療経験」

2007.02.03 第73回日本形成外科学会 北海道地方会
南本俊之、佐々木了、山本有平、坂本和也、熊谷文昭、木村鉄宣

「結節性紅斑を合併し、再燃した潰瘍性大腸炎の一例」

2007.02.10 第242回日本内科学会 北海道地方会
三浪陽介、露口雅子、古川滋、高野眞寿、川村直之、工藤峰生、清水宏、阿部由紀子、安齋眞一、木村鉄宣

論文

「『湿疹Eczema』は使用せずすむ臨床用語であり、病理用語には必要ない」

(アンケート特集「『湿疹』という診断名を日常診療で使いますか？」への回答コメント)

木村鉄宣 皮膚病診療 29(3);329-344、2007年

CPC「水疱性類天疱瘡(bullous pemphigoid)あるいは後天性表皮水疱症(acquired epidermolysis bullosa)」

木村鉄宣 Visual Dermatology Vol.6 No.3
295-300、2007年

"Fatal Genital Verrucous Carcinoma"

Ansai S, Kimura T, Hayashi M.
The American Journal of Dermatopathology
29:68-71、2007年

今後のスケジュール

セミナー

- 2007.4.29(日)-30(祝)
第5回皮膚病理講座基礎編 東京会場
会場：日本医科大学千駄木キャンパス

- 2007.6.30(土)あるいは7.1(日)
第3回近畿ダーモスコピー研究会
会場：近畿大学奈良病院

セミナー

- 2007.7.15(日)-16(祝)
第6回皮膚病理講座基礎編 大阪会場
会場：大阪市立大学阿倍野キャンパス

- 2007.7.21(土)
第9回京滋難治性皮膚疾患研究会
会場：京都

- 2007.7.28(土)
第23回日本皮膚病理組織学会
会場：東京都港区 石垣記念ホール

- 2007.9.22(土)-23(日)
第71回日本皮膚科学会東部支部学術大会
会場：ロイトン札幌

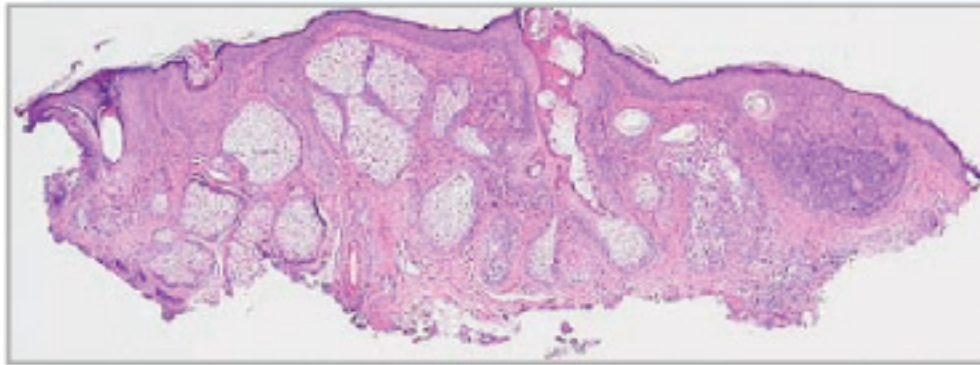
- 2007.10.20(土)-21(日)
第58回日本皮膚科学会中部支部学術大会
会場：国立京都国際会館

- 2007.12.8(土)
IAP教育シンポジウム
会場：国立オリンピック記念
青少年総合センター

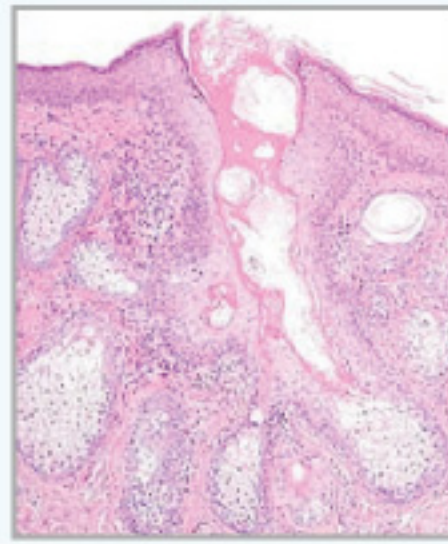


今月の症例

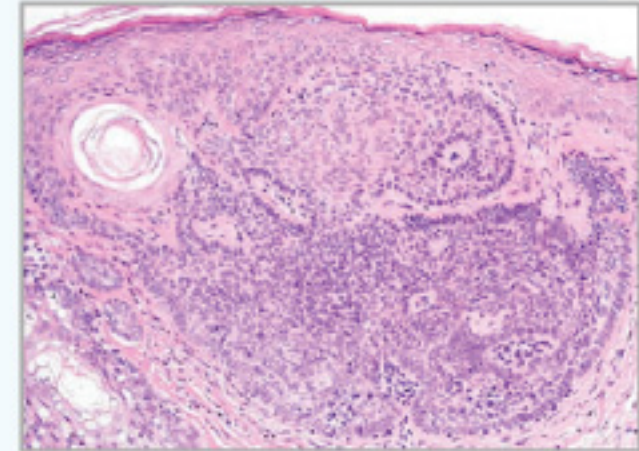
45歳女性 生検部位：右上眼瞼 臨床診断：「sebaceous nevus susp」
病理組織診断：Nevus sebaceus



病変の表面には軽度の凹凸がある。真皮上層には大きな脂腺小葉が多数分布している。



脂腺小葉が脂腺導管を介して表皮に開口している。



この病変には trichoblastoma が随伴していた。

セミナーのご案内

皮膚病理講座基礎編 (開催地：東京・大阪)

- 皮膚病理に必要な基礎知識（正常組織、臨床・病理用語）と、各種皮膚疾患の病理組織像を「あたらしい皮膚科学」（清水宏著）に準拠して解説します。
- このセミナーを機会に、「あたらしい皮膚科学」を完全に理解し、把握することをめざします。

受講対象者

皮膚科・病理専門医試験受験者
皮膚科・病理研修医および専門医
皮膚科臨床医

専門医試験前に知識の整理をしたい方に最適です。

「皮膚病理が苦手」「興味があるがどう勉強していいかわからない」「皮膚病理の指導法を知りたい」という皮膚科医と病理医の皆様にも役に立ちます。

- 第5回皮膚病理講座基礎編 東京会場
2007.4.29(日)-30(祝)
会場：日本医科大学
千駄木キャンパス4号館4階大講堂
共催：日本医科大学皮膚科
受講料：32,000円

- 第6回皮膚病理講座基礎編 大阪会場
2007.7.15(日)-16(祝)
会場：大阪市立大学医学部
阿倍野キャンパス大講義室
後援：大阪市立大学医学部皮膚科
受講料：32,000円

早期申込割引期限
3/28(水)まで

開催日1か月前までにお申込された場合、早期申込料金28,800円となります

「あたらしい皮膚科学」販売

「あたらしい皮膚科学」をセミナー参加者に販売します。
参加申込の際にぜひお問い合わせください。
(当日会場での販売はいたしませんのでご注意ください)

皮膚病理診断学入門

- 各種皮膚疾患の病理組織像を理解します。
- 皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断のてがかり、そして鑑別診断を具体的に把握します。
- 皮膚病理診断の方法「パターン分類とアルゴリズム解析」を理解します。

- 皮膚病理診断学入門
2007.9.16(日)-17(祝)
会場：東京都新宿区信濃町35番地 慶應大学医学部 東校舎講堂
共催：慶應大学医学部
受講料：32,000円

会場決定!

8/15までにお申込された場合、早期申込料金28,800円となります

新着情報はホームページ (www.sapporo-dermpath.com) で随時紹介されます。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com>

編集担当：佐藤 尚子